

従業者向け 07年度 放課後等デイサービス自己評価表 結果

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
2	職員の配置数は適切であるか	100%			
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	50%	50%		
5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	75%	25%		
6	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	75%	25%		
7	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	70%	25%	5%	
8	活動プログラムの立案をチームで行っているか	75%	25%		
9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	70%	30%		
10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	50%	50%		
11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて支援を行っているか	80%	20%		
12	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
13	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			
14	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			
15	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			
16	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	50%	50%		
17	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	75%	25%		
18	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	85%	15%		
19	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
20	個人情報に十分注意しているか	100%			
21	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
22	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			
23	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			

【評価結果について、及び今後の方針】

利用者支援にかかるアセスメントや支援プログラムの立案について、よりよい支援を目指して修正していく。また、よりよい支援体制となるような業務の効率化や、職員の支援力向上に向けた研修の実施などを職員内で共有、検討し、実行していく。